

宮の森

発行元・白鳥神社総代会

天皇ご退位・新天皇ご就任記念事業



五月一日、令和元年がスタートいたしました。この日、白鳥神社におきましても、幟旗、垂れ幕、ポスターを張り出

し、新天皇ご就任を祝しました。

二十年前、昭和から平成に移る時、天皇陛下がお代わりになるのを記念して、本殿の周囲に記念の瑞垣を建立致しました。又、平成十八年には、ゆくゆくは天皇を継承される悠仁親王殿下のご誕生にられました。そのお祝いを記念して、境内の正面と東側に玉垣を設置致しました。今回、今上天皇が御退位され皇太子殿下が第百一十六代目の天皇に即位されました事は極めて意義深い慶事であります。これを記念いたしまして、境内の戦勝碑周辺から西側に、玉垣の建立を企画いたしました。何卒この趣旨にご賛同下さり、ご協力を賜ります様、伏してお願ひ申し上げます。玉垣個々の柱には、ご芳名を刻み奉納柱として、永久建立となります。又、この時代に生きた、ご自分の記念碑としてもご理解いただければ幸いです。詳細は後日、お知らせ致しますので、その節は何卒よろしくお願ひ申し上げます。

稲荷神社・幟旗御奉納



五月二日、稲荷神社例祭を挙行。昨年は念願の鞘堂が竣工しました。これを機に、幟旗の御奉納を依頼申し上げますところ、百二十三名様よりご喜納賜り、建立させていただきました。今回は、ご商売以外の方々からも戴き、商売繁盛のみならず、五穀豊穡、家内安全の守り神である事をご認識頂き、更に広まる事を念ずる次第です。令和最初の神事であり、幟旗が新しくなり、鞘堂も新築され、稲荷参道西側に花壇が造られ、花が植えられました。

新しい事が四つある中で、四十五名のご臨席の許、誠に神事が行われました。

如き心持でした。

初宮祭

四月七日、四月度の初宮神事を挙行。

今年の白鳥小学校への入学児童は二十名でした。十年前は五十二名で、何と三十二名の減少です。町内では子供会が消滅するところが随所に見られます。人口の減少は、



その町の衰退を意味します。これは何にも勝る、大きな社会問題であります。コウノトリや神様にお願ひするだけでは解決しそもありません。我々が強い危機意識を持ち、皆で取り組む大きな課題かと思えます。赤ちゃん

は地域の宝であります。皆で温かく、見守り育てる事が大切ではないでしょうか。

今回は白鳥町為真と大和町万場がお参り頂きました。

荻田直哉・さなえ 次女・弥月ちゃん(万場)

遠藤寛和・梨沙 次女・二十ちゃん(為真)

焼却炉修繕

白鳥神社の焼却炉は大切な任務を帯びております。左義長神事を行う神聖な場であります。

左義長(さぎちよう)とは別名、どんど焼きとも言われ、小正月に正月飾りや古いお札など、神仏に係るものを燃やして、無病息災を祈る火祭りの事です。

白鳥神社では、稲荷神社横に旧札の納め所を設けております。そこが満杯になる時期を見て、お祓い神事をしたのち、焼却炉で燃やしております。

今般、かなり老朽化して破損した箇所を、大幅に修繕をいたしました。修繕工事に当たりましては、近くの曽我工務店様、前副総代長の曽我誠様に多大なるご協力を戴きながら修復を完了いたしました。屋根もかなり老朽化して危険な状況ですが、追って修復をしたいと思っております。



花壇と池

稲荷神社に向かう参道の西側に、花壇を設けました。ここは従来、落ち葉等の捨て場の様相を呈しており、決して、美しいとは言えない状況の所でした。一昨年より

(2) 総代衆で、境内の落ち葉で腐葉土作製を試みておりました。それが出来上がりしましたので、巾一メートル位に、鹿沼土や肥料を混ぜて敷き込みました。

元総代の清水弘・たえ子夫妻、正者憲次氏、瀬木すみ子さんに、二役が加わり、造成し、植えこみました。花の苗は、清水ご夫妻が提供くださいました。品種は、サクラソウ、フーチ草、かきつばた、ギボシ等。

又、花壇に繋がる池も、大掃除をしたら、見事な石積が出て来ました。今迄は、落ち葉や、枯れ枝に埋もれておりました。つつじ等も剪定をして、肥料を施しました。境内に池があり、鯉が泳いでいる神社は、そう多くはありません。餌やりも総代衆が当番で務めております。大切に育て、美しい環境を保てば、自慢のスポットではないでしょうか。



神職・総代 研修会

六月二十日、岐阜県神社庁郡上支部の神職・総代合同研修会が開催され、白鳥神社から、瀬上宮司、瀬木、曾我幸、古家、足立の各総代が参加しました。今回は天皇が退位され、皇太子が即位された御代替わりについて行われる様々な儀式の意味等を学びました。宮中二殿は賢所が天照大神、皇霊殿が歴代の天皇、神殿は日本の主要な神様・八神が祀られている。そこに天皇が参拝し奉告をされるのが主な目的である。五月の儀式は内輪への報告であったが、秋の儀式は全国民、そして世界に向けての即位宣言だと聞きました。大嘗祭は天皇が一世一代の

大新嘗祭との事

神事における作法は、神前に物をお供えする神饌の方法を、実践しながら学んだ。見ていると簡単に思えるが、やってみると手足が容易に動かない。供える位置にも順番がある。日頃は漠然と見ているモノの中に、奥深いものが潜んで居る事を知りました。



夏のお化粧

郡上支部には百七十七の神社の存在を知り驚く。

七月十四日、総代衆で神社、宮の森内の草刈り作業、枯れ枝の焼却、宮掃除の際に出て来る落ち葉での腐葉土作り、新年篝火の薪作り、秋葉神社の周辺の草刈り作業に汗しました。

作業終了後は、暑気払いで冷たいビール、焼き肉で消耗した体力の回復と、言いたい放題「コミュニケーション」で親睦を図りました。



虫のいい・お願い

白鳥神社が差し当たり、何とかしなければと思う事が二つあります。

一つは、前記の焼却炉の屋根工事です。軽量鉄骨の腐食が激しく、安全とは言えない状況にあります。二つ目は、本殿鞘堂の前面の柱が腐食を始めております。錆びを落とし、塗装しなければと思っております。

鉄骨関係の専門分野に属し、総代の奉仕作業では出来ないモノがあります。格安にお願い出来る所がございましたら、最寄りの組総代に申し出くだされば、大変助かります。誠に虫のいいお話で恐縮ですが、ご理解を賜りたくお願い申し上げます。

御寄進・ご奉仕

- 一、焼却炉修繕工事御協力者
- 曾我下務店様・曾我誠様・二役
- 一、境内標識看板製作（二枚）..... 足立好教様
- 一、稻荷神社西側花壇造り
- 清水弘様・たえこ様・正者憲次様
- 瀬木すみ子様・二役
- 一、稻荷神社幟旗設置柵他..... 川崎弘様・正者憲次様
- 一、本殿提灯格納箱寄贈..... 足立好教様
- 一、池の鯉の餌提供..... 松井利憲様

八月からの主な行事予定

- 8/16～17..... 16日～境内盆踊り、17日～拝殿踊り
- 8/19..... 秋の例祭関係者合同会議（51名）
- 9/2..... 大神楽稽古始め
- 9/18..... 秋の例祭神事
- 9/20..... 秋の例祭準備
- 9/21～22..... 21日～秋葉神社例祭、22日～白鳥神社例祭
- 11/3..... 初宮、七五三神事
- 11/23..... 新嘗祭

雅楽奏者 募集

雅楽の奏者を募集しております
初心者大歓迎です。年齢、性別は問いません。まずは、どんなものであるか、簡単にご説明いたします。気楽に曾我和美（090-1333800-2363）までご一報下さい。
雅楽は平安時代から続く、優雅な伝統音楽です。



御朱印受付

ご希望の方は0575-82-4387 瀬上まで

（文責・瀬木）